



# 校長室だより

校長 菅原 定志

## 大島中学校との交流会

13日（日）の授業参観、学年懇談会にはたくさんの保護者の皆様に来校いただき、ありがとうございました。保護者の皆さんが、どれほどお子さんの学校での様子をご覧になりたかったのかをうかがえることができました。また、23日（水）には、PTA拡大本部役員会、専門部会も開催させていただきました。昨年度はできなかったPTA活動も始まりました。本当にうれしい限りです。どうぞよろしく願いいたします。

さて、気仙沼市議会6月定例会で本校と大島中学校の統合についての審議が行われています。今月末には、その結果もお知らせすることができると思います。

円滑な学校統合に向けて、これまで生徒会や部活動での交流会は行ってきましたが、今月から本格的な交流会が始まりました。その第1弾として、25日（金）に行った1年生の防災学習に、大島中の1・2年生が参加して一緒に学習しました。今回の防災学習の講師は、私が今年2月に気仙沼ホテル観洋で行われた「第3回東北被災地語り部フォーラム2021」にパネリストとして参加したときに一緒にパネリストとして参加していた、釜石市で（株）8kurasuという会社を起業し、活躍している久保力也さんです。久保さんには、大島中との交流会を兼ねていることもお話しし、快諾していただき、講話をしていただきました。当日、久保さんはカードを使って本校生徒と大島中生徒が一緒になるグループを作り、その後、自己紹介、そしてニックネームを紹介しながら、クイズを出して両校生徒の会話が弾むような雰囲気作りをしてくれました。時間の経過とともに、堅かった表情も緩やかとなっていった気がしました。本来は震災伝承をテーマに講話をお願いしていたのですが、初めての交流会であることを理解していただき、講話の時間を削っていただき両校生徒が早くなじめるよう工夫をしていただきました。本当に感謝です。

さらに、本校生徒も歓迎のポスターを作ったり、拍手で出迎えたり、全員で手を振りながら見送るなど、温かな雰囲気作りに励んでしました。閉会行事では、両校の生徒代表が感想発表を行いました。その中でも、今後も交流会を続けて行きながら、来年度の統合を楽しみにしていることを述べあっていました。初回の交流会は上々だったと思います。

次回の交流会は、7月3日（土）の合唱コンクールです。大島中学校の島中ソーランを披露してもらうことにしています。今から楽しみです。



講師の久保力也さん



両校生徒による話し合い